



## 仙台城南高校 入学式

～ 350名の新入生を迎えて ～



4月8日(火)、桜花爛漫、晴れやかな青空の下、本校アリーナ21で入学式を挙行了しました。普通科・特別進学コース16名、総合進学コース204名、科学技術科130名、合計350名が真新しい制服に身を包み、高校生として新たな生活をスタートさせました。学級担任の呼名に応える新入生の希望に満ちた明るい笑顔が、とても印象的でした。吹奏楽部の演奏が、入退場の雰囲気をも明るく華やかに盛り上げてくれました。

令和7年度の仙台城南高等学校は、全校生徒947名での船出です。



### 学校長式辞 (要旨)



本日は、仙台城南高等学校の令和7年度の入学式を迎えることができました。ただいま入学を許可いたしました、350名の皆さん、入学おめでとうございます。本日ここに、皆さんを仙台城南高等学校に迎え入れることができ、大変嬉しく思います。桜の花びらが舞い散る中、希望と期待に胸を膨らませ、新たな一歩を踏み出す皆さんに、心から祝福の言葉を贈ります。

さて、ここで学びにあたって敢えて注文を行います。「幅広く学べ」ということです。城南の学びには各教科科目の学習の他に様々な教科横断的な探究的な学びが用意されています。そして、東北地方では初となるWWL(ワールドワイドラーニング)文科省認定校としてグローバル教育と海外研修を準備しています。生徒会活動、部活動、ボランティア活動も充実しています。教科の学習にとどまらずに幅広い学びに取り組んでいただきたいのです。

21世紀はグローバル化の時代と言われ25年が経ちました。地球環境の破壊の危機、紛争や侵略、感染症など、予測のつかない困難な課題が我々を苦しめ続けています。さらにここに来て、自国の利益だけを優先する保護主義の動きも出始めているのです。今まさに私たちの身の回りに迫っている課題であると実感できているのではないのでしょうか。

このような課題に対しては、自己中心・自国中心・強者中心の生き方や社会の在り方ではなく、多様性と自他との違いを認め尊重しつつ、相互信頼と共同の輪を広げていく社会の構築が必要です。

そのためには、知性では収まりきれない人間性と深い関わりがある感性をはぐくみ、多様な表現力や他人と共感できる心を身に付け、善悪を峻別できる判断力を養うなど、いわゆる幅広い教養が必要です。

この教養を身に付けるためには「幅広い学び」がぜひ必要です。皆さんの直接の進路に関わる科目だけでなく、城南高校で用意された全ての教科科目、探究、グローバルコンピテンスプログラムに取り組んでいただきたいと思います。「幅広い学び」は、皆さんが将来取り組むことになる、予想のつかない課題、答えがひとつではない複雑な課題の解決のために必要な力やヒントを与えてくれるはずです。

ヨーロッパ中世の大学は7つの自由科目を設定し、学問の基盤とされていました。文法、修辞、論理、代数、幾何、天文、芸術を幅広く学び、リベラルアーツの語源になっています。伝統や因習偏見に囚われることなく、また他者の意見や権力の見解・圧力に惑わされることなく、自由かつ論理的・批判的・創造的に思考し、判断して行動することができる「自由な精神・知性」の形成を志向するものとも言えます。

例えば美術、音楽、体育、家庭科やボランティア活動、研究活動など、幅広く学び、幅広い教養を身に付けることにより、豊かな感性や創造的な思考そして積極的な行動力を育みます。私たちの身近にある課題に興味を持つことからスタートし、21世紀が抱える、地球規模の課題、答えが見つからない複雑な課題の解決に必要な力を身に付けることができます。仙台城南高校でぜひ幅広い学びを心がけてください。

最後に、入学生さんの皆さんの学校生活は、人生において、最も思い出の深い大切な時期となります。今日の初心を忘れず、それぞれの夢や希望に向かって努力を惜しまず、悔いのない毎日を送って下さい。必ず未来の自分が見えてくるはずです。皆さんが充実した城南での高校生活を送ることを祈念して式辞といたします。



# 新入生の抱負

## 新入生代表宣誓

新入生を代表して、高橋 陽向さん(八木山中出身)が宣誓を行いました。「本日、入学を許可されました私たち一同は、仙台城南高等学校の教育方針に従い、校訓・校則をよく守り、仙台城南高校の生徒としてその本分を尽くすことを誓います。」と厳粛な雰囲気の中、堂々と宣誓しました。

大役を任された感想として、「代表に選ばれたと聞いて、最初はびっくりして、自分でいいのかなと思いました。でも、とても名誉なことなので、うれしい気持ちになりました。」と述べていました。



### 《普通科 特別進学コース》

#### 八重樫 芽依さん(多賀城二中出身)

私の高校生活の抱負は、目標としている「将来の自分」になることです。それは、たくさんのことにチャレンジし、いろいろな人と積極的に関わり、成長していく、そんな自分になることです。このことを意識して、学習はもちろんのこと、行事などにも一生懸命取り組んでいきたいと思っています。高校生活の3年間たくさんのことを経験し、心に残る楽しい思い出とともに、成長していけるよう頑張りたいと思っています。



### 《普通科 総合進学コース》

#### 和賀 蒼波さん(中田中出身)

私の高校生活の抱負は、毎日しっかりと勉強して、自分の行きたい大学に合格することです。高校は、中学校に比べて登下校に時間がかかり、勉強も教科ごとに学習内容が増えました。まずは、高校生活にしっかりと慣れて、自分なりに勉強の時間を見つけ、努力を積み重ねていきたいと思っています。また、学校の行事などいろいろなことに全力で取り組み、全力で楽しみ、充実した高校生活を送れるように頑張りたいと思っています。



### 《普通科 総合進学コース》

#### 周川 ののはさん(蒲町中出身)

私の高校生活の抱負は、総合進学コースでのさまざまな学びを通して「将来の目標」を見つけられる3年間にすることです。毎日の授業はもちろん、Jフェスなどの学校行事に積極的に取り組みたいと思っています。その中で、自分の得意・不得意を知り、自分の進路選択に生かしていきたいです。また、友人との関わりも大切にしていきたいです。人と協力しながら、自分も成長できるような自分になれるよう3年間努力したいと思っています。



### 《科学技術科》

#### 福本 千馬さん(みどり台中出身)

私の高校生活の抱負は、「新しいことに挑戦し、成長すること。」です。高校では勉強や人間関係など、新しいことに挑戦する機会が増えると思います。私は英語が苦手なので、重点的に取り組んで克服したいです。また、高校生活を通じて、自分の進む道を見つけていきたいと思っています。将来の見通しは、まだはっきりしていませんが、高校で過ごす毎日を大切にしながら、新しいことに挑戦を続けていきたいと思っています。



# 対面式・部活動紹介

新入生を迎えて、生徒会主催の対面式を行いました。部活動紹介では、各部が趣向を凝らしたステージ発表や活動ビデオで、各部の取組や特長を紹介しました。放課後には、中庭やアリーナ、教室等で部活動説明会が行われ、積極的に入部の勧誘が行われました。部活動は、先輩や仲間と共に活動し、交流を深めることなど、高校生活を充実したものにする一助となります。新入生には、自分に合った部を選んで、楽しく活動してほしいと思います。本校では、複数の部を掛け持ちする「兼部」も行われ、自分の可能性を広げている生徒もいます。

